

2019年8月吉日

会員 各位

一般社団法人 日本粉体工業技術協会

輸送分科会

コーディネータ 大阪大学大学院 教授 田中 敏嗣

副コーディネータ 千葉大学大学院 教授 武居 昌宏

代表幹事 ツカサ工業(株) 井上 照男

当番幹事 日本スピンドル製造(株) 増田 勇

(株)日清製粉グループ本社 中村 二郎

分級ふるい分け分科会

コーディネータ 広島大学 名誉教授 吉田 英人

副コーディネータ 早稲田大学 教授 所 千晴

代表幹事 日清エンジニアリング(株) 秋山 聡

**2019年度 合同分科会開催のご案内
(第2回輸送分科会、第2回分級ふるい分け分科会)**

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、輸送分科会と分級ふるい分け分科会では合同分科会を、王子製紙株式会社様と苫小牧バイオマス発電株式会社様のご協力をいただき、開催することになりました。

今回の合同分科会では「環境資源分野における粉体技術」をテーマとし、北海道内森林の未利用木材を発電用燃料として有効活用した苫小牧バイオマス発電所、および世界最大の新聞用再生紙の生産工場である王子製紙苫小牧工場を見学いたします。ただし、苫小牧バイオマス発電所は、定期修繕期間中のためボイラー・発電棟への入場はできず、屋外からの見学となります。施設見学の後、室蘭工業大学大学院の山中真也先生にホタテ貝殻の再資源化と粉体工学の関りについてご講演いただく予定です。

何かとご多用のこととは存じますが、多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。誠に勝手ながら、会場の都合で先着40名までとさせていただきます。また、見学先と同業の方のご参加はご遠慮頂きたく、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 主催： 一般社団法人 日本粉体工業技術協会 輸送分科会、分級ふるい分け分科会

2. 開催日時： 2019年10月11日(金) 9:00～16:50

- 3. 会場:** 第1部: 苫小牧バイオマス発電株式会社
〒059-1374 北海道苫小牧市晴海町40-4、TEL:0144-53-0111
第2部: 王子製紙株式会社 苫小牧工場
〒053-8711 北海道苫小牧市王子町2-1-1、TEL:0144-32-0198

- 4. 集合場所:** 札幌千歳空港3、4到着口間レンタカー受付付近(第1、2部参加、第2部のみ参加とも)
* 集合場所に来られない方は、現地集合にてお願いします。また、その旨、申し込み時にご連絡下さい。
道内の方の参加で、車で移動の場合も現地集合にてお願いします。

5. 開催プログラム:

- 9:00 集合・受付 (第2部から参加の方は12:15集合、バスにて迎えに行きます)
- 9:10~9:40 バスにて移動 札幌千歳空港→苫小牧バイオマス発電(株) *バス内で参加費集金
- 9:45~ 第1部 開会挨拶 分級ふるい分け分科会コーディネータ 吉田 英人 名誉教授
- 9:50~11:15 ご挨拶 苫小牧バイオマス発電(株) 事業部 部長 山崎 治央 様
会社紹介・工場見学 (発電所の定期修繕期間のため屋外からの見学)
- 11:30~13:00 みなと市場にて昼食 (自由行動)、移動
- 13:20~13:30 第2部 開会挨拶 輸送分科会コーディネータ 田中 敏嗣 教授
- 13:30~15:30 ご挨拶 王子製紙(株)苫小牧工場 事務部
グループマネージャー 伊藤 隆雄 様
会社紹介・工場見学
- 15:30~15:45 <休憩>
- 15:45~16:35 技術講演「ホタテ貝殻の粉碎、再資源化に関する研究」
室蘭工業大学大学院 山中 真也 准教授
- 16:35~16:45 質疑
- 16:45~ 閉会挨拶 輸送分科会副コーディネータ 武居 昌宏 教授

札幌千歳空港までバスで移動(17:30頃 到着・解散予定)

* 天候不順で飛行機が遅れ、集合時間に間に合わない場合は担当幹事にご連絡いただければ参加可能です。(交通費は自己負担にてお願いします)

6. 申込締切: 2019年9月30日(月)(必着)

7. 定員: 40名

8. 参加費: (第1、2部参加) 会員¥5,000 非会員¥7,500

(第2部のみ参加) 会員¥3,000 非会員¥4,500(当日、バス、会場受付にて集金致します)

す)

9. 申込方法：別紙の申込書により下記いずれかの宛先へ E-mail にてお申し込み下さい。

・輸送分科会

エステック(株) 大阪支店 営業チーム 山本 洋一 宛

E-mail: yamamoto@snecon.co.jp

Fax: 06-6394-3149 /Tel: 06-6394-3131

・分級ふるい分け分科会

日清エンジニアリング(株) 経営企画部 秋山 聡 宛

E-mail: akiyama.satoshi@nisshin.com

Fax: 03-3660-3098 /Tel: 03-3660-3440

10. 当日の緊急連絡先:

・輸送分科会(増田): 090-1440-8299

・分級ふるい分け分科会(秋山): 080-6861-5883

《2019年度 輸送・分級ふるい分け合同分科会 参加申込書》

貴社名： _____

会員区分： (一社)日本粉体工業技術協会 会員 ・ 非会員 (いずれかに○)

参加登録： 輸送分科会 ・ 分級ふるい分け分科会 (いずれかに○)

貴事業所名： _____

連絡先住所： 〒 _____

連絡先 TEL: _____ FAX: _____

参加種別： 第1、2部参加 ・ 第2部のみ参加 (いずれかに○)

	①	②	③
参加者氏名			
所属部課			
役職名			
E-mail			
携帯番号			

注) 参加者の中で1名様の携帯番号を記入するようお願い致します。

なお、携帯番号の管理には十分注意し、緊急連絡以外には使用致しません。

個人情報に関わる事項は、本会合以外には使用いたしません。当日配布する参加者名簿には、会社名および氏名を記載させていただきます。

※1(一社)日本粉体工業技術協会会員で、分科会に入会されていない方

・分科会会員登録の希望

輸送分科会 ・ 分級ふるい分け分科会 ・ 希望しない (いずれかに○)

※2(一社)日本粉体工業技術協会 非会員の方

・今後の分科会案内送付の希望

輸送分科会 ・ 分級ふるい分け分科会 ・ 希望しない (いずれかに○)

交通案内と集合場所、みなと市場、見学先

《往路》

飛行機＜羽田空港 ⇒ 札幌千歳空港＞

JAL501	06:30	08:05
SKY703	06:45	08:20
ADO011	06:50	08:20(AIR DO)
ANA051	07:00	08:30

* 当日移動は羽田空港からのみ集合時間に間に合うこととなります。当日、羽田空港から移動できない場合は、前日から北海道に宿泊いただき、当日、札幌千歳空港集合場所まで移動をお願いします。

(第2部のみ参加の方)

飛行機＜羽田空港 ⇒ 札幌千歳空港＞

ANA059	10:00	11:35
ADO019	10:15	11:45(AIR DO)

飛行機＜成田空港 ⇒ 札幌千歳空港＞

JJP105	09:55	11:45(Jetstar)
--------	-------	----------------

飛行機＜中部国際空港 ⇒ 札幌千歳空港＞

ANA703	09:45	11:30
--------	-------	-------

飛行機＜伊丹空港 ⇒ 札幌千歳空港＞

ANA773	09:50	11:45
--------	-------	-------

飛行機＜関西国際空港 ⇒ 札幌千歳空港＞

JAL2501	09:30	11:25
---------	-------	-------

《復路》

飛行機＜札幌千歳空港 ⇒ 羽田空港＞

JAL522	18:00	19:35
ADO032	18:00	19:35(AIR DO)
ANA076	18:30	20:35

飛行機＜札幌千歳空港 ⇒ 成田空港＞

JJP112	18:25	20:00(Jetstar)
--------	-------	----------------

飛行機<札幌千歳空港 ⇒ 伊丹空港>

JAL2016 18:05 19:55

飛行機<札幌千歳空港 ⇒ 関西国際空港>

JAL2506 18:00 20:10

ANA1718 18:45 20:55

飛行機<札幌千歳空港 ⇒ 中部国際空港>

JJP1188 19:25 21:15 (Jetstar)

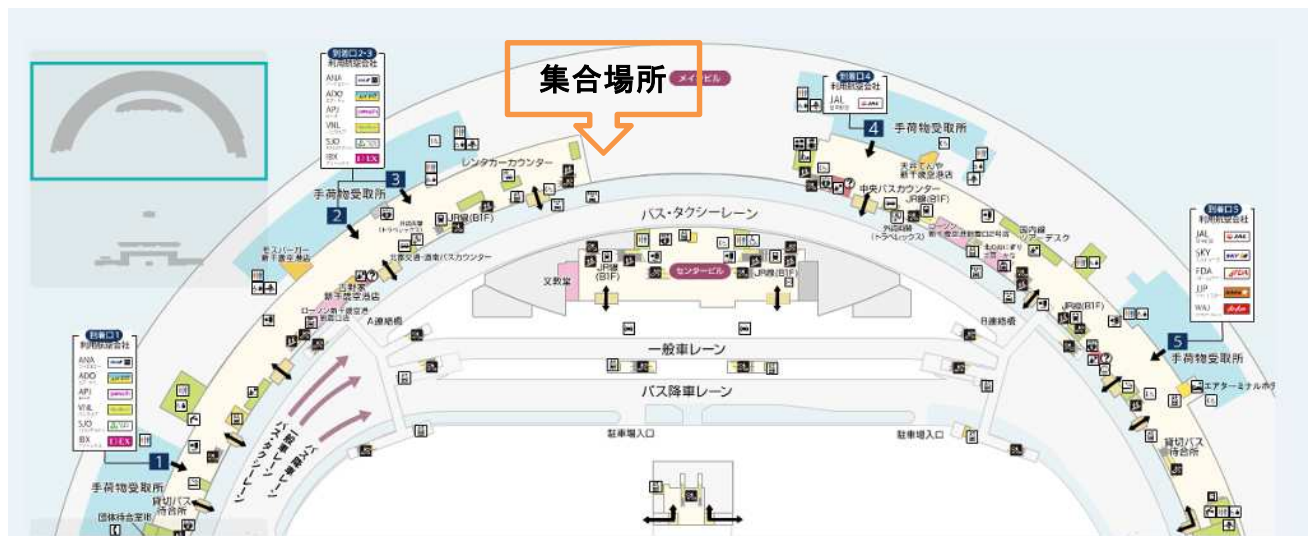
ANA714 19:30 21:15

JAL3118 19:30 21:10

《集合場所》

札幌千歳空港 1階 3、4 到着口間レンタカー受付付近

09:00 集合



《みなと市場》

11:30~13:00



苫小牧・北海道の新鮮な海産物、旬の大地の恵みが充実。

ホッキ料理が勢ぞろい!

市場なので新鮮なネタが種類豊富に揃います。



苫小牧のご当地グルメといえばホッキカレーにご賞味下さい!



〒053-0004 苫小牧市港町2-2-5 ☎0144-33-3462
 営業時間 7:00~16:00 (食卓席 1月~3月31日00~)
 定休日/毎週水曜日(一部店舗は休まず営業、仮日の場合は全店営業)

◎車でのお越しの皆様
 (札幌から、約50分)国道359号線で苫小牧へ、国道276号線の交差点を右折、(新築から、約50分)国道359号線で苫小牧へ、国道276号線の交差点を右折。

◎車でのお越しの皆様
 (苫小牧駅南口、徒歩15分)緑地文化公園前
 (市立病院南町車庫横)に到着して下さい。(苫小牧とみなと市場の間)

◎Web <http://uminoeki.jp/> ◎Mail uminoeki@03.plata.or.jp

ほっき貝資料館

ほっき貝の仕組みや歴史、ほっき料理のレシピや栄養もここで学ぶことができます。新鮮なほっき貝を使った特産品の展示もしています。

◎入場無料/開館時間 10:00~15:00 / 休館日: 毎週水曜日



長寿山地蔵尊

友好都市、中国寧波市より「人々の健康と長寿、そして安らかな旅立ち」にご利益がある尊を奉納頂きました。「善の始皇帝」が不老不死の薬を求めこの地を訪れ、次に寧波島と称された寧波市まで持ち帰り、防犯の神様にも種まると申された事実はあまりにも有名な話です。防犯の神様にも種まると申された事実はあまりにも有名な話です。防犯の神様にも種まると申された事実はあまりにも有名な話です。



ホッキってどんな貝?

ホッキ(北寄貝)は、バカガイ科に属する寒帯性2枚貝。正式名称をツバガイ(蛸貝)といいます。その名前はアイヌ語に由来し、漢字の「北寄貝」は当て字で北海道などで採れる「北に寄った貝」であることからホッキ(北寄)貝と名づけたとの説もあります。ホッキ貝の産地量は、全国で約8,500トン、北海道で約6,800トン、苫小牧市では約700トンで、全国の約11%を占めています。

ホッキ貝は甘みを含んだシロシロとした歯ごたえがあり、旨みをたっぷり含んだジューシーな味わいが魅力です。栄養面では、肝機能改善や血栓溶解作用等に効果のあるタウリンや旨み成分であるグリシン・アラニンが多く含まれています。

苫小牧では昔から「ホッキカレー」や「ホッキ貝の炊き込みごはん」が一般家庭で作られています。最近では学校給食や市内の飲食店でも創業50年を超える各種のホッキ貝料理が提供されるなど、郷土の味として市民生活に定着しています。

産地直送

Welcome to Tomakomai!

海の駅 ぶらっと

みなと市場

tomakomai minato ichiba



Say Hello to tomakomai minato ichiba

NEW HOLIDAYS enjoy every moment



とま子ヨッパ

— 商業協同組合 苫小牧港市場 —

《苦小牧バイオマス発電》

《苦小牧バイオマス発電機 レイアウトと主要設備》



<① 貯木場>



<① 貯木場>



<④ 燃料チップヤード>



<② 燃料チップ化設備>



<③ 燃料チップサイロ>



<⑤ ボイラー棟>



<⑥ タービン・発電機>



<⑦ 特別高圧変電設備>

- > 発電規模: 6,194kW (送電電力: 約5,200kW/h、一般家庭 13,000世帯分)
- > 電力販売先: 北海道ガス
- > 燃料: 全量間伐材等林地未利用木材 (年間原木使用量: 73,000m³)
- > 運転形態: 24時間連続運転、年2回点検停止 (稼働日数 340日)
- > FITに基づき運転開始: 2017年2月1日、営業運転開始: 2017年4月28日～

